

新春企画

新成人に聞きました

一月八日に成人式が行われます。成人式実行委員の皆さんに、二十歳の代表として、成人を迎えて思うこと考えることを聞きました。



成人式実行委員会の皆さん

二十歳になって、
思うことは。

「親元を離れて生活するようになって、今まで甘えていた部分が多く分かってきました。」

「社会的に自己責任を取らなければならぬ年なのでバカなことができなくなりました。」

「友達と一緒にお酒が飲めるようになりました。」

「特に変わりません。」

「選挙権が与えられたので、選挙には棄権せず絶対に行こうと思えます。」

二十年間で一番うれしかったこと、印象に残ったことは。

「たくさんの人に出会い、友達という一生の財産ができたこと。」

「二十年の節目で成人式実行委員になったこと。」

「運転免許が取れて、車に乗れるようになったこと。」

「中学校の時に阿久比町に引っ越してきたこと。」

皆さんの将来の夢は。

「自分を育ててくれた親のように、仕事を一生懸命やり、子どもができれば休みの日に遊んであげられるような大人になりたい。」

「英語を勉強して世界を飛び回る仕事に就きたい。」

「海外でボランティア活動をして、開発途上国の手助けをしたい。」

「IT関係の仕事をして、自分で企業を起こしたい。」

「子どもの心を忘れない大人になりたい。」

「高齢者のために働く仕事をして頑張りたい。」

「自分にしかできないことは何かを考え、患者から信頼される看護師になりたい。」

「毎日何かに感動できるような変化に富んだ生活を送りたい。」

「司法試験に合格して法律にかかわる仕事に就き、困っている人たちに助けてあげたい。」

「結婚したら温かい家庭を築きたい。」



式典の準備を進めるメンバー